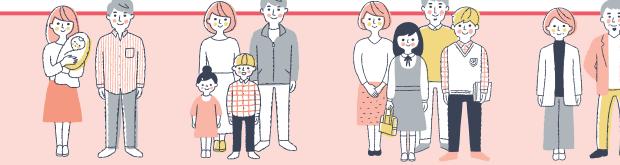


令和
8年度

主要な施策とその予算見積もり お知らせします

基本政策
I

暮らしやすさ1番の新宿



生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる
健康寿命の延伸に向けた取組の充実

101,099千円

- 日常生活の中で歩いてポイントを貯める「しんじゅく健康ポイント」等を実施し、区民の皆さんが健康づくりに参加するきっかけをつくります。また、身近な運動であるウォーキングに習慣的に取り組みやすい環境を整備します。
- 高齢者がフレイル予防を実践できるよう医療専門職が総合的に支援します。また、これまでの低栄養改善プログラムに加え、過去2年間医療機関の受診歴がないなど、健康状態が不明な方への支援プログラムを開始します。

安心できる子育て環境の整備

2,700,675千円

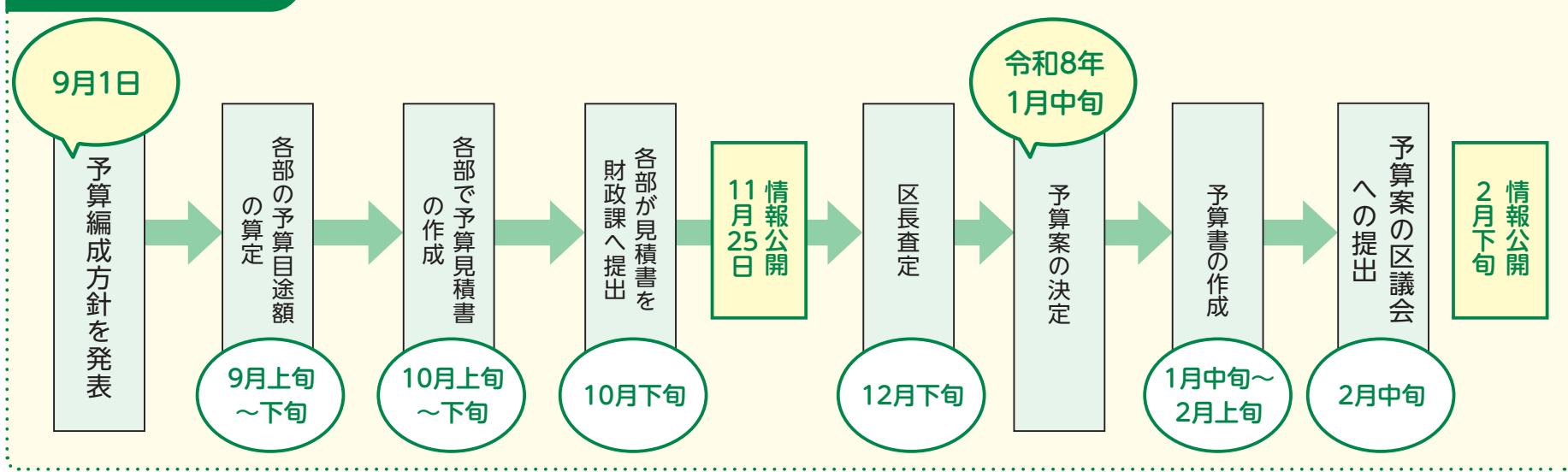
- 保護者が就労している児童が増加傾向にあることを踏まえ、需要増に対応するため、既存の学童クラブ31所の運営に加え、余丁町学童クラブを開設するほか、鶴巻小学校内学童クラブ等の定員を拡充します。
- 妊婦支援給付を引き続き行なうほか、産後ケア事業の更なる充実や利便性向上のため、ショートスティ型・デイサービス型・アウトリーチ型の支援施設等を拡充します。

セーフティネットの整備充実

75,273千円

- 生活困窮世帯等のお子さんの学習支援を充実します。お子さん本人の意向を踏まえた多様な進路選択ができるよう、生活リズムに合わせた訪問支援を行い、環境や支援体制を整えます。また、「新宿進学さぽーと教室」では、大学・専門学校等への進学を支援します。

予算編成の流れ



の概要を

区では現在、令和8年度の予算編成作業を進めています。今回は、実行計画事業について、8年度予算見積もりの概要をお知らせします。見積もり額は10月末時点のもので、変更になる場合があります。なお、下記の施策以外にもさまざまな事業等に予算を計上しています。

実行計画事業の見積もりの概要は、新宿区ホームページ(右上二次元コード)でもご覧いただけます。
問財政課(5273)4049

基本政策
II

新宿の高度防災都市化と安全安心の強化



災害に強い、逃げないですむ
安全なまちづくり

2,247,548千円

- 建築物の耐震化を促進し、地震や大雨への安全性を確保することで、市街地の防災性を向上させ、災害に強い安全なまちづくりを目指します。
- 「無電柱化推進計画」に基づき、電線類を地下に埋設し、電柱を撤去することで、災害に強いまちづくりを推進し、歩行空間のバリアフリー化や美しい都市景観の創出を図ります。

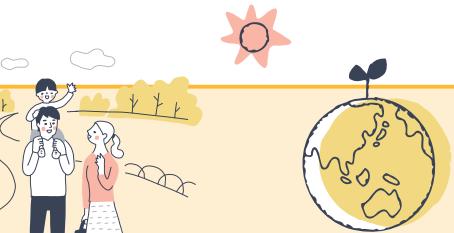
災害に強い体制づくり

19,482千円

- 災害発生時に要配慮者を収容する福祉避難所(二次避難所)に指定する通所系の高齢者・障害のある方向けの施設について、施設ごとの課題を踏まえた避難所の役割の明確化や運営の具体化の検討、避難所開設・運営訓練の支援等を行います。

基本政策
III

賑わい都市・新宿の創造



道路環境の整備

910,713千円

- 道路を環境に配慮した遮熱性舗装等にとともに、街路灯をエネルギー効率の良いLED街路灯に改修することで、道路の環境対策を推進します。

豊かなみどりの創造と
魅力ある公園等の整備

400,104千円

- 公園周辺の住民と協働して整備計画案を作成するなど、住民参加による公園の整備を行うとともに、地域と連携した公園管理に取り組みます。

地球温暖化対策の推進

1,299,257千円

- 「新宿区第三次環境基本計画」で定めるCO₂削減目標の達成や「ゼロカーボンシティ新宿」の実現に向けて、区民・事業者・他自治体等とより一層、連携・協力することで、CO₂排出量削減の取り組みを加速していきます。

まちの歴史や記憶、文化、芸術など
多様な魅力による賑わいの創造

66,568千円

- 区内の文化財や文化施設を巡るイベント等を開催し、区の魅力をPRします。また、区ゆかりの人物・文化財等を貴重な文化歴史資源として全国に広く情報発信し、区内回遊を促進します。

基本政策
IV

健全な区財政の確立



効果的・効率的な行財政運営

101,367千円

- 効果的・効率的な業務の推進に向けて、業務手順や執行体制の見直し、ICTの利活用による、窓口サービス・業務の見直し等に取り組みます。

好感度1番の区役所



職員の能力開発、意識改革の推進

8,164千円

- デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進し、区民の皆さんの利便性の向上や、業務の効率化を図るために、DXに取り組む人材を育成します。